

中学生版

読書活動の手引き

読書が支える  
豊かな心  
確かな学び



茨城県教育委員会



# 読書活動の進め方

中学生版

## 中学生時代だからこそ、読書にチャレンジ！

- すべての教科や生活の土台となる国語力や言葉への感性、美しい言葉が身に付きます。
- 忙しい中でつくった時間に読むからこそ、心に深く刻まれます。
- 中学時代は、人生の土台づくりの時期。 そんな今だからこそ、読書には大きな価値があるのです。

## 1 まず、読んでみよう！

あなたにぴったりの本と出会うには？



- 友達、家族、先生からのおすすめの一冊
- 学校図書館や地域の図書館のおすすめの一冊
- 書店のおすすめコーナー
- 教科書で読んだ本、紹介されていた本

★ もんぶかがくしよ 文部科学省 子供の読書キャンペーン～きみの一冊をさがそう～ も見てね



## 2 印象に残った本をみんなに紹介しよう！

感動、発見・・・どうやってみんなに伝えようか？



- 朝の会などの「スピーチ」の時に
- 学校図書館や学級の「読書コーナー」で
- 学級活動や学年集会などで

### 3 広がりのある読書活動を工夫してみよう！

#### 家庭で



#### ・ファミリー読書

家族みんなで「同じ本」を読み、感想を話し合ったり、「読書ノート」などに書き込んだりします。家族の感想から、新たな発見・気づきが生まれるかも…



#### 学校で

活動内容の詳細は、インターネットなどで調べてみましょう。



#### ◇ 学習の中で ◇

#### ・ブックトーク

「友情」「スポーツ」「環境問題」など、あるテーマにそって、何冊かの本を順序立てて紹介します。

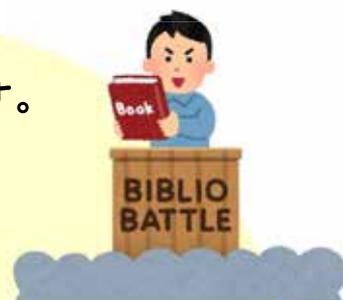


#### ・ストーリーテリング (story telling)

本のストーリーを自分の言葉で友達に語って聞かせ、本のおもしろさや感動した場面などを伝えます。

#### ・ビブリオバトル

テーマに関する本を読み、あらすじや感想を伝え合います。全員の発表後、「一番読みたくなった本」に投票して、「チャンプ本」を決めます。



#### ・読書アニメーション

読書ゲーム（『読んだ本に別の書名を付けるなら何がよいか？』を考えるなど）を通して、楽しみながら読書を進めていきます。

#### ◇ 集会等の中で ◇

・朗読会、ゲストティーチャーを招いての討論会、感想発表会、読んだ本をもとにした寸劇

◇ 朝の読書タイム、休み時間の自由読書 ◇ など